

## プロテインキナーゼC

Cat. No. EXWM-3132

Lot. No. (See product label)

### はじめに

#### ○明

脂質に依存して活性化されるセリンおよびスレオニン特異的プロテインキナーゼのファミリーです。これらはカルシウムによって活性化されることがあります、二次メッセンジャーであるジアシルグリセロールが必要です。この酵素群のメンバーは、さまざまなタンパク質ターゲットをリン酸化し、多くの細胞シグナル伝達路に関与していることが知られています。プロテインキナーゼCファミリーのメンバーは、腫瘍促進剤の一種であるフォルポールエステルの主要な受容体としても機能します。

#### 別名

カルシウム依存性プロテインキナーゼC; カルシウム非依存性プロテインキナーゼC; カルシウム/ホスファリピッド依存性プロテインキナーゼ; cPKC $\alpha$ ; cPKC $\beta$ ; cPKC $\gamma$ ; nPKC $\Delta$ ; nPKC $\epsilon$ ; nPKC; nPKC; PKC; PKC $\alpha$ ; PKC $\beta$ ; PKC $\gamma$ ; PKC $\Delta$ ; PKC $\epsilon$ ; PKC $\zeta$ ; Pkc1p; プロテインキナーゼC $\epsilon$ ; STK24

### 製品情報

#### 形態

液体または凍結乾燥粉末

#### EC番号

EC 2.7.11.13

#### 反応

ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質

#### 備考

このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

#### 保存方法

短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。